

# T-b テンションロッド (耐震補強)

## 社会実装の姿

金沢工業大学、小松マテーレ(株)

ワイヤーや鉄筋、緊張材等の代替えとして、実証データの蓄積による標準化、規格化を推進する取組を行っている。耐震補強材としては、木造建築の文化財などへの耐震補強を中心としての適用が進んだ。これまでに、善光寺「経蔵」、民間個人住宅(千葉県)、ホテル・リゾート複合施設敷地内のカフェに採用、施工された。



- ・定着方法の検討(端部の接合バリエーションの増加)
- ・木造建築の耐震補強の構造計算に必要な壁倍率の測定に適した端部の接合方法の検討
- ・新市場創造型標準化制度により、ロッド部材のJIS化を進める。

### ターゲットユーザー

- ・建築設計者
- ・施主

### ユーザーベネフィット

- ・軽量、高強度、錆びない
- ・長寿命、メンテナンスフリー

### 差別化のポイント

- ・繊細でしなやかなデザイン性
- ・施工性

## フェーズⅡの成果

### 大学での成果

JIS化については予定より審議に時間を要しているが来年度にはJIS化される見通しであり引き続き取組んでいく。

### 企業での成果

木造建築の耐震補強用途での採用が進み、さらに駅ホームの転落防止柵として採用されるなど、社会実装に実績を拡大している。

#### ○施工実績

富岡3号倉庫の耐震補強用ブレース



昇降式ホーム柵用カーボンロープ



二条城の耐震補強用ブレース



進捗状況	原理・検証	技術開発	実証・事業化前
(開発ステージ)		○	○

## フェーズⅢ以降の取組

### 連携プロジェクトへ

実績の拡大と新たな用途展開に取組むとともに、ロッドの量産化に向けた製造技術や品質の向上等の残された技術課題にも取組んでいく。